

(別添様式)

埼玉県環境SDGs取組宣言企業（古郡建設株式会社）取組報告

報告年月日 令和8年1月20日


1 企業等基本情報

所在地	埼玉県深谷市稲荷町2丁目10番6号		
電話番号	048-573-3111	URL	<a href="http://www.furugori.co.jp/">http://www.furugori.co.jp/</a>
業種	06 総合工事業	従業員数	125
事業内容	土木工事業、建築工事業、大工工事業、左官工事業、とび・土工工事業 他		

2 取組概要

NO	取組内容、成果、PRポイント	SDGsのゴール
1	<p><b>【社会貢献活動】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・彩の国ロードサポート、川の応援団等、地域環境美化に貢献と、BCP認定を受け、災害対応業務の円滑な実施と地域防災力の向上に貢献し、人的支援・機材的支援を中心とした最善を尽くせる組織体制を構築。</li><li>・Plogging（プロギング）を年3回実施。</li></ul> <p>Ploggingとはスウェーデンで始まったゴミ拾いとジョギングをかけたエクササイズで、街のゴミが減り、自分の健康にも良く、参加者同士のコミュニケーションの活性化といった、一石三鳥の活動です。2021年6月より開始したこの活動が、地域連携などに発展し、現在では他企業や一般市民の参加も募り、毎回100名を超える参加規模のイベントとなっています。</p>	
2	<p><b>【人材育成・環境学習】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・新人、若手、中堅、リーダーとクラス分けしたスタッフ教育の場である「古郡アカデミー」という社内大学制度を展開し、年間計画に基づいた教育、研修の実施。</li><li>・スタッフのSDGs理解浸透するため、建設現場においてSDGsの取り組み状況をチェックする「SDGs CARAVAN」を展開。</li><li>・高等学校での出前授業を開催し、建設業の仕事内容や魅力、建設業とSDGs、デザイン思考についてなど、テーマに沿った授業や実習を行う。2022年より文科省のマイスターハイスクール制度の指定校である大宮工業高等学校では協力企業として授業を継続的に実施。また熊谷工業高等学校の生徒に対し現場見学会も実施。</li></ul>	
3	<p><b>【省エネ】 【気候変動】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・太陽光発電所を県内外に7か所で展開し、温暖化防止対策とクリーンエネルギーの創出。</li><li>・埼玉エコアップ認証を取得。照明のLED化、昼休み時の全消灯の実施。また本社ビルも太陽光発電システムによるクリーンエネルギーを創出した運営を実施。</li></ul>	
4	<p><b>【3Rの推進】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・エコキャップ回収活動による、「ふっかちゃん子ども福祉基金」として寄付。</li><li>・クリアファイルなど、森林伐採などの環境問題や脱プラスチック化による代替えとして、紙を使った「エコペーパーファイル」を使用。</li><li>・ペーパーレス化のためIT化への移行（勤怠管理、請求書、回覧書類）</li></ul>	
5	<p><b>【廃棄物】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・現場から発生するコンクリートやアスファルトは再利用施設に搬出し、道路用骨材や構造物基礎骨材など、リサイクル骨材の積極的な利用。</li><li>・現場から発生する建設廃棄物の再資源化のため分別収集を実施。</li></ul>	

### 3 他社の環境SDGsの取組に貢献する製品・サービス等

内容	SDGsのゴール
<p>・Plogging(プロギング)                      Ploggingとはスウェーデンで始まったゴミ拾いとジョギングをかけたエクササイズで、「一般社団法人プロギングジャパン」の認定リーダーが弊社には在籍しています。これまで、埼玉県、「ふかや花園プレミアムアウトレット」を中心としたふかや花園駅前の関連企業、深谷市などと協働イベント、を開催しています。また埼玉県をはじめとした自治体や企業からの依頼でプロギングイベントをサポートを行っています。「社会貢献活動を行いたい」とお考えの企業様に向け、プロギングコンテンツの提供やサポートが可能です。</p>	 <p>The image shows four SDG icons: Goal 3 (Good Health and Well-being), Goal 11 (Sustainable Cities and Communities), Goal 12 (Responsible Consumption and Production), and Goal 14 (Life Below Water).</p>

※自社の有する環境に配慮した製品・サービス・施工技術等で、他事業者がそれを利用することで、環境分野のSDGsの取組を進めることができるものがあれば、200字程度まで記載してください。(図表、写真も可)

※本様式をそのまま県ホームページに掲載